



大学院生・進学予定者向け

キャリアパス支援説明会

～公立大学大学院での学修支援・経済支援・就職支援～

2024年12月5日

大阪公立大学 高度人材育成推進センター

博士課程学生の支援制度・支援プログラムの内容

キャリアパス開拓・形成支援

- ・キャリア形成関連授業
(イノベーション創出型研究者養成など)
- ・トランスファラブルスキル教育
- ・アントレプレナーシップ教育
- ・スタートアップ支援
- ・イノベーション教育
- ・長期インターンシップ支援
- ・企業とのインタラクティブマッチング
- ・メンター制度
- ・グローバルリーダー育成
留学支援制度
(つばさ基金海外留学支援など)
若手研究者海外チャレンジ事業

人材育成支援

大学院リーディングプログラム

産学協働イノベーション人材育成協議会(C-ENGINE)
文科省 ジョブ型研究インターンシップ推進協議会

研究力強化支援

- ・高度研究人材の育成
- ・研究専念のための経済的支援
- ・国内外留学支援
- ・国際会議参加支援
- ・研究ネットワーク構築支援

次世代研究者挑戦的研究プログラム
次世代AI人材育成プログラム

日本学術振興会特別研究員

TEC

2023年度版

Technology-based
Entrepreneurship Course

大学院共通教育科目

イノベーション創出型研究者養成カリキュラム (全研究科学生対象)

今、求められるのは
研究成果を社会でカタチにする力

イノベーション創出型研究者養成カリキュラム概要



本カリキュラムは、イノベティブな研究成果や産業を産み出す上で必要な心構えやスキルを教育し、国際的な幅広い視野や産業界などの実社会のニーズを踏まえた発想によって研究を展開することができる人材を育成することを目的とします。

カリキュラムの
詳細はこちらから



ID
Innovative Dr.

 大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

キャリア教育について

博士前期課程

イノベーション創出型研究者養成(TEC) 前期・2単位 火曜日 Vコマ(16:15-17:45)
 講義室 中百舌鳥キャンパス(旧ホール白翼)/研究科(20)講義室/丸の内キャンパス(第2講義室)には通称あり

1 イノベーション創出型研究者の必要性	
① イノベーションの必要性(国家戦略の中での大学) - 高度人材育成の役割	15期間分(10月～6月)において博士後期課程学生を対象に「TEC」および「イノベーション」を重点的に講義する。 ※本プログラムを修了すること
② ソーシャルストーリーを語る - 「イノベーション人材」になるための準備	リクルートワークス研究所 主幹 藤田 直 4月17日(水)
③ アントレプレナーシップと起業の能力	大阪府立大学特任教授 元 日立製作所 CVC事業 広瀬 正 氏 4月24日(水)
2 企業研究者に必要なMOT的要素 (MOT: Management of Technology)	
④ 企業における研究者への期待 - 企業戦略と研究開発 - 企業研究の意義	大阪府立大学特任教授 元 日立製作所 常務取締役 藤田 直 氏 5月8日(水)
⑤ 事業化のための研究開発マネジメント - テクノロジ・ビジネス - (研究)開発プロセスの管理 - 事業化のプロセス	パナソニック 大阪府立大学特任教授 元 日立製作所 常務取締役 岡本 浩 氏 5月15日(水)
⑥ 最先端技術者としての倫理と知識 - 特許制度と知的財産 - コンプライアンス - リスクマネジメント - 倫理と社会的責任	元 花王(株) 基礎科学研究所 元(社)日立製作所 科学技術アドバイザー 辻井 真 氏 5月22日(水)
⑦ 技術者が持つべき知識的財産 - 知能財産 - 特許 - 権利とリスク - 著作権 - 権利とリスク - 不正競争防止法 - 特許法違反の罰則から	特許庁 特許審判部 副部長 村上 真 氏 5月29日(水)
⑧ ビジネス企業と研究開発 - ビジネス企業とは - ビジネス企業と研究開発 - 企業研究の意義	大阪府立大学特任教授 元 住友金属テクノロジー 代表取締役社長 藤井 俊 氏 6月5日(水)
3 企業研究者に必要な素養	
① 企業研究教育課程をモデルとした構築	日教社 企画開発 株式会社 元 日立製作所 常務取締役 人見 康 氏 6月12日(水)
② インターンシップ報告会	TEC-III(企業研究インターンシップ) TEC-IV(研究リーダー養成) 藤井 俊 氏 6月19日(水)
③ プロジェクトマネジメント基礎	日教社 企画開発 株式会社 元 日立製作所 常務取締役 人見 康 氏 6月26日(水)
④ 実践的プレゼン能力強化	パナソニック(株) 人材開発カンパニー 常務取締役 元 プラットフォーム推進部 小坂 真 氏 7月3日(水)
⑤ フレキシブルなプレゼン	同前 7月10日(水)
4 企業研究の成功モデル	
① 産業応用型マルチメディアシステムの開発 - イノベーションを生み出すコーディネーター	三菱電機(株) 人材開発センター 情報システム部 常務取締役 主幹 藤田 直 氏 7月17日(水)
② 日産総合研究所におけるメタリカ基礎研究の紹介 - 他社にない最先端技術開発活動を紹介して	日産 執行役員 総合研究所 常務取締役 石原 安 氏 7月24日(水)
5 多彩なキャリアパスに向けて	
① 研究者のキャリアデザイン	(株) 応用社会心理研究所 取締役 常務取締役 常務取締役 元 プラットフォーム推進部 八木 秀 氏 7月31日(水)

履修案内

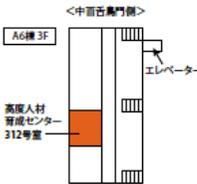
イノベーションを創出する高度研究者に求められる素養を適切に理解し、それを自らのものとして実践するための能力を養成するとともに、将来のキャリアを意図しそれをデザインすることを学びます。

講義概要

産業発展の礎となるイノベーション創出における高度研究人材の必要性、技術経営の基礎事項を高度人材育成センター特任教授・コーディネーター、企業経営者・研究者・管理職教育者などの講義を通して学びます。企業における素養のあり方、技術経営の必要性・重要性を理解するとともに、企業研究者に求められる素養を知り、その能力を伸ばす方法を体得します。



高等教育推進機構
 高度人材育成センター
 TEC: 072-254-8265 (内線2330)
 E-mail: jinzaic@21c.osakafu-u.ac.jp



博士後期課程

イノベーション創出型研究者養成 I・II A~H

イノベーション創出型研究者養成 I TEC-I (ビジネス企業特別演習)	
1 イノベーション創出型研究者の必要性	TEC講義(左頁)①～③を受講
2 企業研究者に必要なMOT的要素	TEC講義(左頁)④～⑥を受講
3 ビジネス企業作成	・ビジネス企業演習の概要と進め方 8月2日(木) (Vコマ) ・TEC講義 (M, Vコマ) 8月13日～17日(木) 大阪府立大講義室 ・ビジネス企業プレゼンテーション 12月11日(水) 8月14日～17日(木) A1講義室(エクスチェンジャー)
イノベーション創出型研究者養成 II A~H TEC-II (産学連携特別演習)	
TEC-II A MOT基礎演習	企業 TEC 講義 ①～③を必修 ④～⑥ 企業 TEC 講義 ⑦～⑩を必修
TEC-II B MOTコンサル演習	Pwコンサルテイング(関) マネージャー(MOT) 藤井 俊 氏 ①～④ e-learning 特設ページ ⑤～⑩ 10月12日(金) 10月26日(金) } N, Vコマ
TEC-II C 知財戦略演習	元 ジャーナル(株) ① 10月4日(水) ② 11日(水) ③ 18日(水) ④ 25日(水) } Vコマ 元 ジャーナル(株) ⑤ 11月8日(木) ⑥ 15日(木) ⑦ 22日(木) ⑧ 29日(木) } Vコマ 元 ジャーナル(株) ⑨ 12月6日(金) ⑩ 13日(金)
TEC-II D アイディエーション演習	R/O design study 企業研究センターアドバイザー 大塚 悠 氏 ①～② 8月17日(金) (株)タカトミ ③ 8月24日(金) ④ 8月31日(金) } N, Vコマ (株) プリウス ⑤ 9月7日(金) 企業研究センター 主幹 藤井 俊 氏 ⑥～⑧
TEC-II E マネジメント & マーケティング演習	大阪府立大学 工学部 電気情報システム工学科 教授 ① 10月29日(日) ② 11月5日(日) ③ 11月19日(日) } Vコマ 藤井 俊 氏 ④ 11月26日(日) ⑤ 12月3日(日) } N, Vコマ 大阪府立大学 経営学部 准教授 元代 航 氏 ⑥～⑧ ⑨ 12月10日(日)
TEC-II F ベンチャービジネス & アントレプレナーシップ基礎	e-learning 7月18日～9月30日 受講は随時
TEC-II G ベンチャービジネス演習	大阪府立大学特任教授 元(株) 日立製作所 CVC事業 広瀬 正 氏 ①～④ 10月10日(水) ⑤ 10月24日(水) ⑥ 11月7日(水) ⑦ 11月21日(水) } M, Vコマ
TEC-II H リーダーシップ演習	日教社 企画開発 株式会社 元 日立製作所 常務取締役 人見 康 氏 ① 企業研究教育課程 モデルとした構築 ② 6月20日(水) 12:55～17:15
リーダーシップ演習	③ 企業研究教育課程 モデルとした構築 ④ 6月26日(水)
リーダーシップ演習	⑤ 企業研究教育課程 モデルとした構築 ⑥ 7月6日(水) 12:55～17:15
プロジェクトマネジメント演習	⑦ 7月6日(水) 12:55～17:15



博士前期課程学生で
 TEC-II B~Hの受講希望者は
 高度人材育成センターに
 ご相談ください



博士後期課程

イノベーション創出型研究者養成 III・IV

イノベーション創出型研究者養成 III TEC-III (企業研究特別演習)		イノベーション創出型研究者養成 IV TEC-IV (研究リーダー養成特別演習)	
1 イノベーション創出型研究者の必要性	TEC講義①～③を受講	1 イノベーション創出型研究者の必要性	TEC講義①～③を受講
2 企業研究(インターンシップ)演習	(1) 企業研究演習前準備 - 企業におけるインターンシップの意義、ビジネス(研究マナー)、コンプライアンス - 安全、衛生について - 高品質な研究開発 - 知財制度とその基礎(企業における知財)	2 企業研究者に必要な素養	企業研究教育課程モデルとした構築 TEC講義受講
(2) 企業研究実践	「国内の企業、大学における企業研究の実践」	3 研究リーダー養成企業演習	(1) 企業研究演習前準備 - 企業におけるインターンシップの意義、ビジネス(研究マナー)、コンプライアンス - 安全、衛生について - 高品質な研究開発 - 知財制度とその基礎(企業における知財)
(3) 企業研究報告会	企業研究に関する報告とフィードバック	(2) 企業研究実践	「国内の企業、大学における企業研究の実践」
	随時	(3) ラブアップミーティング	随時

博士課程学生と企業の交流

1. インタラクティブマッチング (IM)

IMは、DC学生が自らの研究を産学応用の視点を含めて専門領域が異なる人(企業人)向けに説明し、また同時に研究人材として自分自身のPRを行います。また発表者の皆さんには、異分野の人材とのコミュニケーション能力の養成の機会として活用する事が出来ます。

2. 企業との交流会

産学連携イノベーション人材育成協議会と連携し、下記の企業との交流会を開催します。会社説明、情報交換、懇談等を通じてインターンシップを希望する企業の探求や将来のキャリア設計のサポートとなります。

開催日時/場所
 ・4月26日(水) 15時～
 ・終了後、企業との懇談会を予定
 ・学術交流会 多目的ホール 定員 70名
<https://goo.gl/LnUrby>
 メールでお申し込みください。(先着順)
 前期課程学生も参加できます。

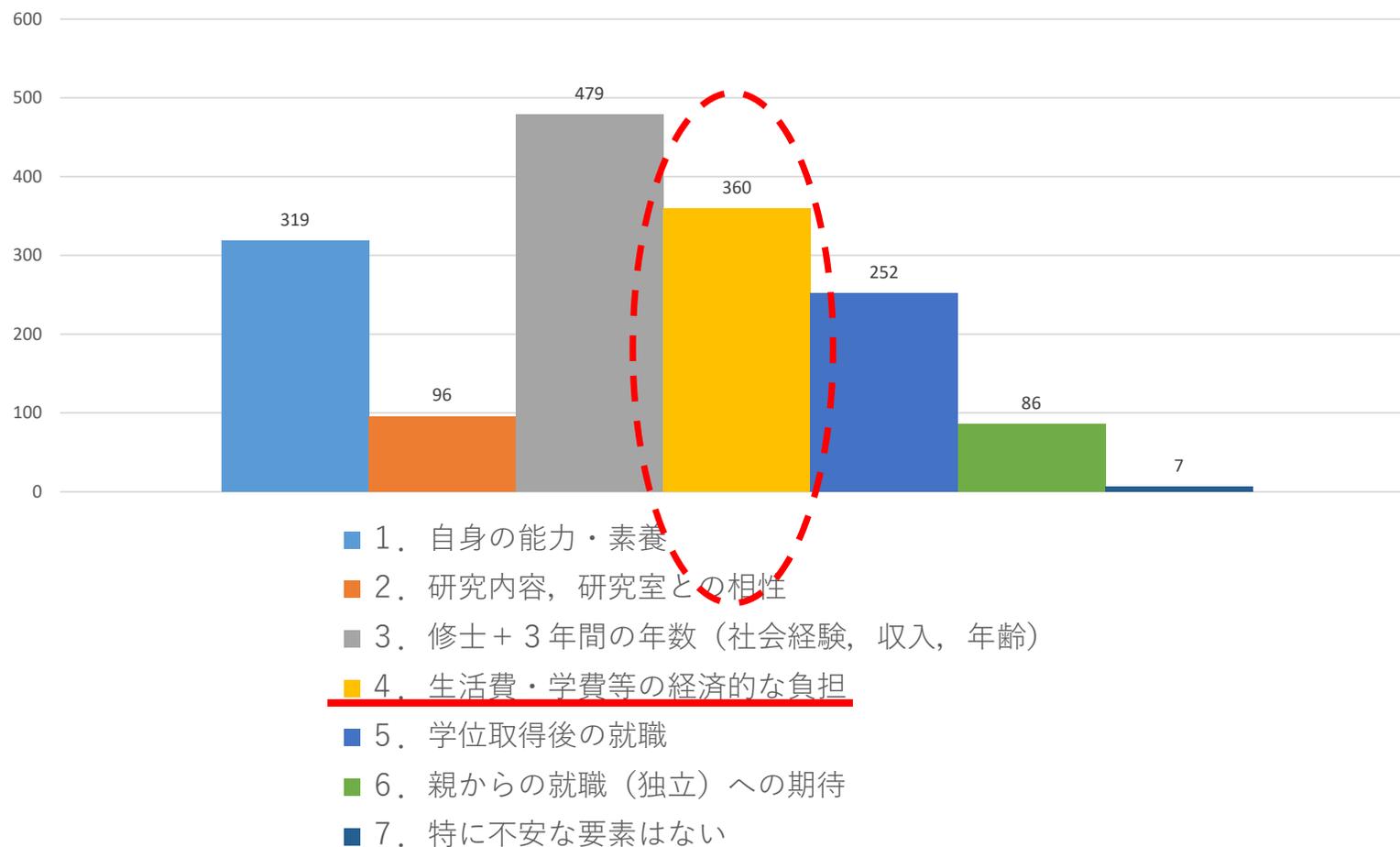
下記企業へのインターンシップ希望者 (TEC-III受講希望者も含む) は、一般社団法人産学連携イノベーション人材育成協議会の「IDMシステム」に登録し、研究インターンシップを行うことができます。登録後高度人材育成センターにご相談ください。 <http://www.c-engine.org/student/>

【企業】(50社) 協議会会員 (2018年4月現在)

株式会社 ABEJA	オムロン株式会社	KOOL 株式会社	KYOCERA 京セラ株式会社	JNC 株式会社
株式会社 ABETA	SHIMADZU シマダズ株式会社	清水建設 株式会社	住友電工 住友電気工業株式会社	住友電機 住友電気工業株式会社
システムックス株式会社	住友理工 住友理工株式会社	DAIKIN ダイキン工業株式会社	DAICEL 株式会社ダイセル	DNP 大日本印刷株式会社
住友理工 住友理工株式会社	住友林業 住友林業株式会社	TADANO 株式会社タダノ	DMG MORI DMG 日本機械株式会社	TORAY Toray Industries 東レ株式会社
TAKENAKA 株式会社竹中工務店	Netto 株式会社ネット	日本電産 株式会社日本電産	ZEON 日本ゼオン株式会社	日本薬研 株式会社日本薬研研究所
TOMOE/AWA 株式会社トモエアワ	Panasonic パナソニック株式会社	AWAY Chemical 株式会社アウェイケミカル	Material Magics 株式会社マテリアルマジクス	FUJIFILM 富士フイルム株式会社
NIT 日本電産株式会社	HORIDA 株式会社ホリダ	三井重工業株式会社	muRata 株式会社村田製作所	YAMAHA ヤマハ株式会社
Rakuten 楽天株式会社	RICOH 株式会社リコー	ROHM ローム株式会社	ROHM ローム株式会社	ROHM ローム株式会社

●協議会会員として掲げられた企業のご登録をお待ちしております。

Q5. 博士後期課程への進学を考えた場合や勧められた場合、不安に思う要素は何ですか？
(複数選択)



N=1599
工学：850
生命環境：174
理学：269
人社：238
総リハ：20
生活科学：48

2023年度博士前期課程進学者

高度研究人材に向けた支援

教育プログラム

学位プログラム(5年一貫教育)

博士課程教育リーディングプログラム

優秀な学生を俯瞰力と独創性を備え広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くため、国内外の第一級の教員・学生を集結し、産・学・官の参画を得つつ、専門分野の枠を超えて博士課程前期・後期一貫した世界に通用する質の保証された学位プログラムを構築・展開する大学院教育の抜本的改革を支援し、最高学府に相応しい大学院の形成を推進する事業である。

研究支援プログラム

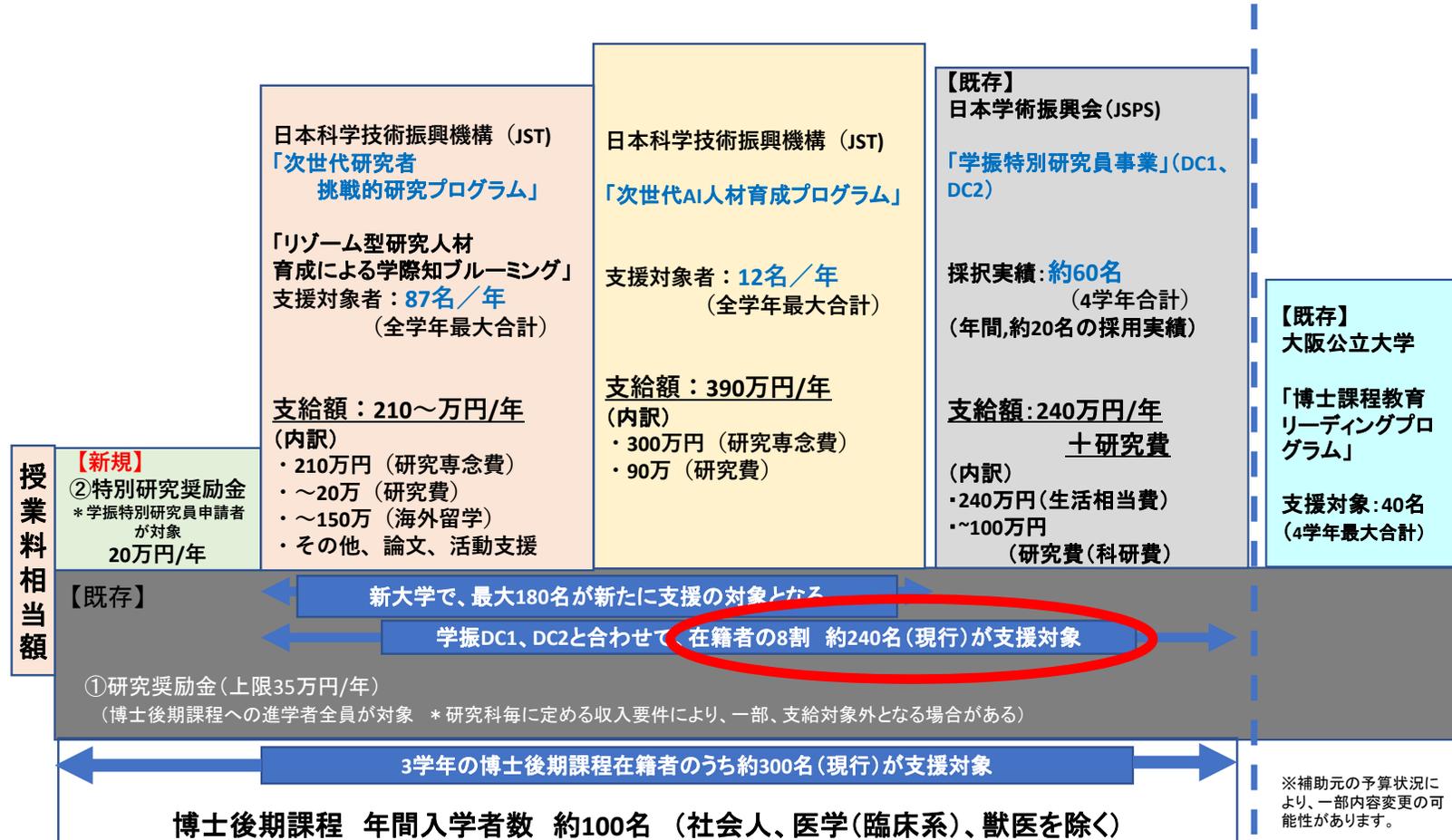
次世代研究者挑戦的研究プログラム(支援期間:2021年～)

博士後期課程学生による挑戦的・融合的な研究を支援し、優秀な博士人材が様々なキャリアで活躍できるように研究力向上や研究者能力の開発を促す。

次世代AI人材育成プログラム(支援期間:2024年～2028年)

緊急性の高い国家戦略分野として、AI分野及びAI分野における新興・融合領域(次世代AI分野)の人材育成及び先端的研究開発を推進する事業です。

博士後期課程への支援プログラム



学生の責務

- ・ 大学院共通教育科目から一定数の取得
- ・ 研究目標に対する達成評価および進捗報告

その他、

- ・ 長期インターンシップ
- ・ 海外留学
- ・ 国内外の副指導教員の設定 などなど

研究力・キャリア支援(博士後期課程)

博士後期課程3年間における経済的支援はさらに充実

3年間の授業料と生活費の大半は支援が受けれる。

授業料・・・年間35万円 (年間55万) × 3年間 = 105万円

生活費・・・年間約210万円 × 3年間 = 630万円

合計 735万円 (支給：返還不要)

自主研究費・・・年間20万 × 3年間 = 60万円

その他 (留学支援など)・・・ = 150万

トータルで・・・945万円 (支給：返還不要)

各種プログラムの併修について

	次世代研究者挑戦的研究P	学術振興会特別研究員	リーディングプログラム
次世代研究者挑戦的研究P		×	○
学術振興会特別研究員	×		○
リーディングプログラム	○	○	

選考時期

研究力支援プログラム

次世代研究者挑戦的研究プログラム
「リゾーム型研究者人材育成による学際知ブルーミング」

次世代AI人材育成プログラム

年に2回の選抜試験
春入学:夏(9月)、冬(1月)の
年2回選抜

* 両プログラムは併願可能
ただし採択はどちらか一方

* 詳細は決定次第、公表。

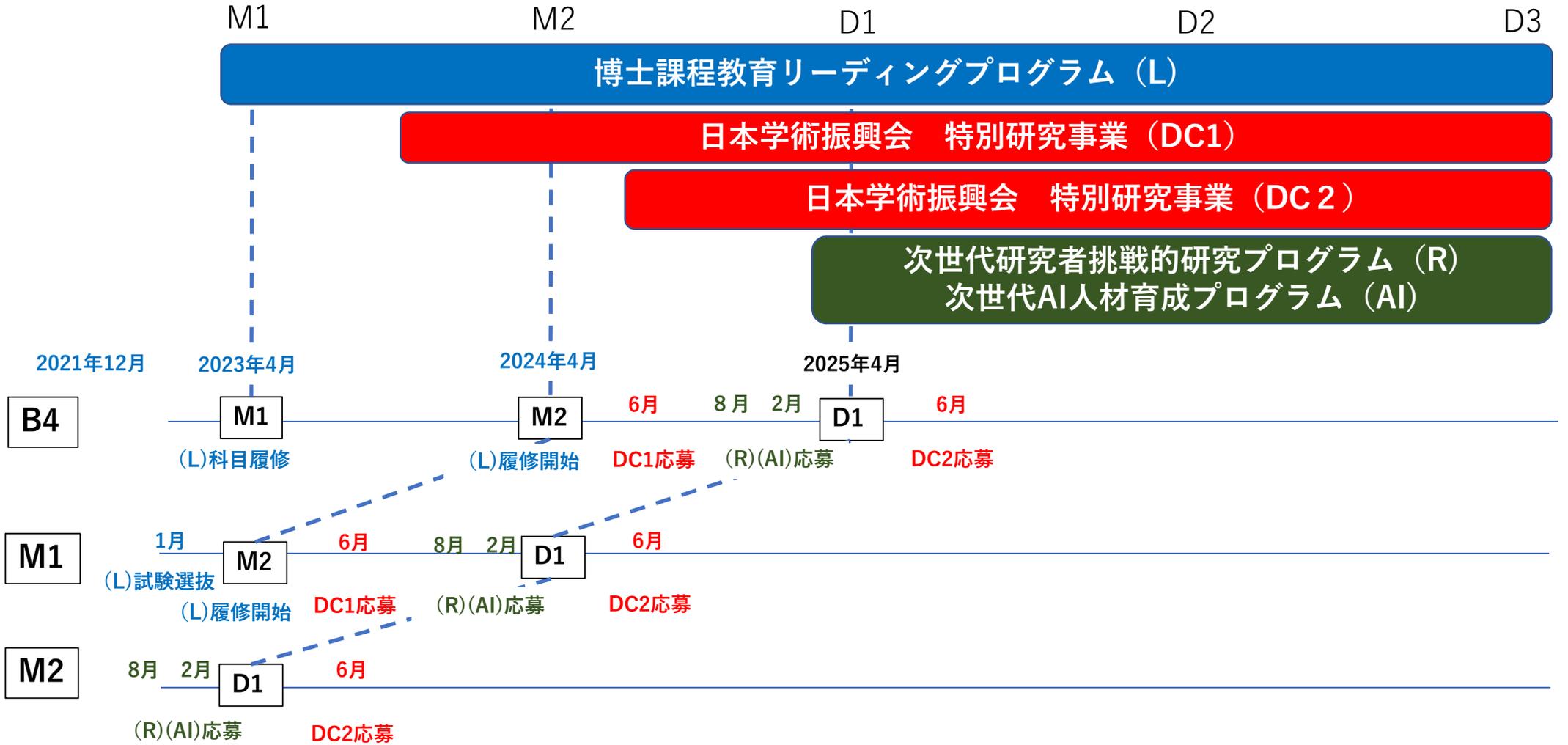
教育プログラム

博士課程教育リーディングプログラム

「システム発想型学際科学リーダー養成学位プログラム

- ①科目履修選抜
該当年次 (M1) に指定科目
を受講
⇒成績に応じて選抜 (12月)
- ②試験選抜 (M1対象) : 1月

選考におけるタイムチャート



その他個別相談、質問などは、下記で受け付けます。

**大阪公立大学 高度人材育成推進センター
(中百舌鳥C A6棟 3階 312室)**

E-mail : gr-idec-sims@omu.ac.jp

TEL : 072-254-7567

FIN

「博士は就職できない」に変化の兆し 理系採用戦線 科学記者の目

2018/10/15 6:30 | 日本経済新聞 電子版

「博士、求む」——。理系の就職前線に変化の兆しが見えてきた。これまで博士の採用に消極的だった企業が、一転して採用へと動き始めている。グローバルな競争が激化し、新規事業などをおこなうために即戦力となる優秀な人材が必要になってきたからだ。大学も10年ほど前から企業で博士にイノベーションを創出する能力を身につけさせる教育に力を入れてきたことも企業の採用を促している。分野にもよるが「博士に進むと就職できない」という声は、あまり聞かなくなってきた。

9月1日、名古屋大学で開かれた「企業と博士人材の交流会」の会場には、過去最多の企業と博士課程の学生が押しかけ、朝早くから熱気に包まれていた。



名古屋大学で毎年開催する「企業と博士人材の交流会」に参加する企業の数は年々増えている

「僕にはグローバル、プロフェッショナルエンジニア、リーダーという3つのキーワードがあります」——。研究の魅力を学生が発表するポスターセッションで、名古屋大学工学研究科博士課程2年の寺林稜平さんはユニークな自己紹介を始めた。その周りでは思わず足を止め聞き入る人の姿もあった。

朝日新聞

博士求ム！ 企業の採用活発

[有料会員記事](#)

2019年1月14日 5時00分

[ツイートlist](#)
[ブックマーク1](#)

大学生の就職活動が「売り手市場」とされるなか、これまで厳しい状況が続いてきた大学院博士課程の学生らをとりにくく就業事情にも変化が出てきている。学生は早くから企業でのキャリアも視野に入れて準備するようになり、企業側は博士専用の採用枠を設けたり新卒採用枠で応募できるよつにしたりする例が増えてきた。

三井物産、博士課程採用スタート！採用担当者が求める「多様性」とは



MITSUI & CO.

三井物産のロゴマーク
出典：三井物産社
野暮INDEX

- ・止まらない学生の「博士離れ」
- ・担当者の狙いは
- ・雇用の多様性よりも経験・考え方の多様性

総合商社の三井物産が、大学院博士課程の新卒者に限定した採用活動を始めました。ここ最近、博士課程を修了して不安から来る学生の「博士離れ」が指摘されてきました。こうした中での今後の採用活動、ネット上では「これは極めて良い傾向」「こういうのはもっとあってほしい」との声が出ています。今回の採用活動を発表した三井物産の採用担当者にインタビューしました。

博士課程後期修了見込みの方、ポストドクターの方へ

ソニーは大学院博士課程後期修了見込みの方、ポストドクターの方を積極的に採用しています。

受付時期

※大学院博士課程で3月末修了予定の方は、前年度1月以降にご応募ください。

※大学院博士課程で3月末以外に修了予定の方は、修了1年前にご応募ください。

応募方法

博士課程およびその後の研究活動でのご経験、磨かれた専門性を尊重し、ご応募を受け付けます。

ご自身の専門性に合った職種を経験者採用の募集コースから確認いただき、通年でエントリーが可能です。

※業務により、ソニーグループ(株)もしくはソリューションズ(株)へのご入社となります。

三菱電機、博士研究者に任期付きポスト 2022年1月27日 12:19

民間での経験を提供することでキャリア形成を支援する（三菱電機の情報技術総合研究所）
三菱電機は、博士号を取得した若手研究者を任期付きで採用する人事制度を4月から始めること発表した。年間10人程度の採用を見込み、任期は最長3年とする。産業界ならではの課題に触れてもらいながら、専門性を生かした研究を続けられるようにする。将来的に大学など研究機関での正規職員を目指す人に対し、民間での経験を提供することでキャリア形成を支援する。「共創型リサーチアソシエイト採用制度」は博士の学位取得者が対象で、嘱託社員として1年単位で雇用契約を結ぶ。半導体や電力、人工知能（AI）など研究分野に応じて社内の3つの研究所のいずれかに配属する。



“博士人材”採用拡大へ企業で動き 広がりに期待

2024年5月13日 5時58分

就活

AsahiKASEI

2023年度 博士後期課程対象 技術系新卒採用

2021年10月25日 プレントリー開始

【対象】

2023年3月までに博士の学位を取得される方

【応募方法】

旭化成株式会社 採用マイページ(<https://www.asahi-kasei-info.com/newgrads23/>)より、プレントリー(マイページ登録)をお願いいたします。マイページ内で応募に関するご案内をいたします。



博士後期課程対象 特別セミナー

2021年11月27日(土)

2021年12月5日(日)

2021年12月21日(火)

※オンライン開催となります。

【内容】

- 会社説明
- 博士後期課程卒技術系社員による仕事紹介
- 座談会形式による質疑応答

【申込】

プレントリー後、マイページよりご予約ください。



TSMCは特に米大学の技

しかし海外勢との博士人材争奪

戦は
マン
ルで
が、

「博士不足でAGCの平井」

「イノベーションを起
には、前例の無いことに



・ANRI ・三井住友信託銀行

将来性を見抜く「目利き力」に着目

プラスゼロの森社長を筆頭に、博士号を保有する起業家は増加傾向にあるといわれる。彼らは高い専門性を武器にイノベーションを起こそうと模索する。その成長

を後押しするには、ベンチャーキャピタル (VC) や金融機関など「企業を育てる側」にも博士級の見識を持った人材が必要だ。

著名VCとして知られ、研究開

を想像して投資する。自分なりに仮説を立てて、ときには「これは99%無理だろう」と判断することもある」と宮崎氏は語る。

創業ベンチャー、ファイメクスへの投資は、宮崎氏の目利き力が生きた代表的な案件だ。今年3月に同社は上場企業のラクオリア創業に買収され、アンリはイグジット (投資回収) を実現した。



・富士通 ・サイバーエージェント ・pluszero

探求心を刺激し専門能力を発揮させる

デジタルや人工知能 (AI) など先端技術を手掛け、専門人材を多く抱える富士通。これまでも博士人材を積極的に採用し、社員にも博士号の取得を促してきた。研究

ならば「学生の経済的な不安やキャリアの不透明感を払拭すればいい」(興氏)。そこで富士通は東京大学、九州大学の2校と組み「卓越社会人博士制度」という一歩踏み

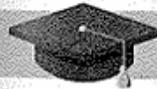
AIで進化するソフト
スーパーを超える存在に



エンタメから製造業、VCも頼る

ゼロからイチを創出 博士生かす3つの道

「博士は使えない」、そんな通説に拘泥しては人材戦略で劣後する。ゼロからイチを生む創造力と専門性を兼ね備えた博士をどう生かすか。舞台さえ整えれば、高度な潜在能力を遺憾なく発揮させられるはずだ。



・ポケモン ・コニカミノルタ

専門外に探求のフィールド開く

プリの魅力であるポケモンが眠る姿の描写には、実在する博士の知見が生きている。動物の生態に精通した農学博士の米原善成氏の助言により、ポケモンの愛らしくも

「次世代研究者挑戦的研究プログラム」 リゾーム型研究人材育成プログラム

研究力援プログラム

両総合大学がこれまでに培ってきた資源を有機的に結合する研究・教育体制を構築し、都市課題の解決のみならず、未来社会の創造に資する広い視野をもつ人材を育成し、社会に輩出することを目的とする。

複雑な都市課題の解決や新たな社会の創造に貢献できる人材育成として、本プログラムでは、両大学が要するあらゆる研究科の後期課程に進学する資質と能力を有し、自らが遂行してきた主たる専門知に加えて、異なる研究分野の専門知を積極的に取り入れて未来社会の創造に貢献しようとする強い意志と研究ビジョンを有する学生に対して、(1)専門知の有機的結合、(2)国際的な視野の獲得、(3)新たな研究分野人材ネットワークの形成、(4)積極的な社会貢献、などに対する支援を行う。

対象研究科：全研究科